



2020年10月28日

各位

会社名 株式会社パイオラックス  
 代表者名 代表取締役社長 島津 幸彦  
 (コード番号 5988 東証第一)  
 問合せ先 経営管理部長 永島 亨  
 (TEL. 045-731-1211)

## 業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年8月31日に公表した2021年3月期の連結業績予想および配当予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

### ●業績予想の修正について

2021年3月期 第2四半期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2020年9月30日)

|                              | 売上高    | 営業利益   | 経常利益  | 親会社株主に<br>帰属する<br>当期純利益 | 1株当たり<br>当期純利益 |
|------------------------------|--------|--------|-------|-------------------------|----------------|
|                              | 百万円    | 百万円    | 百万円   | 百万円                     | 円 銭            |
| 前回発表予想(A)                    | 20,000 | 0      | 300   | 200                     | 5.73           |
| 今回発表予想(B)                    | 20,500 | △20～20 | 700   | 450                     | 12.89          |
| 増減額(B-A)                     | 500    | —      | 400   | 250                     |                |
| 増減率(%)                       | 2.5    | —      | 133.3 | 125.0                   |                |
| (ご参考)前期第2四半期実績<br>(2020年3月期) | 31,934 | 3,644  | 3,992 | 3,129                   | 87.36          |

### (業績予想 修正の理由)

売上高につきましては、新型コロナウイルス感染拡大による経済の停滞も徐々に収まり、中国や北米など復調傾向であります。営業利益におきましては日本を中心に固定費の抑制が難航したこと、また経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益におきましては、主に持分法会社の利益が当初想定よりも増加したこと等から、業績予想を修正いたします。

なお通期の業績予想につきましては、現在精査中であり、改めてお知らせする予定であります。

(注)本業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成しており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

### ●配当予想の修正について

|                      | 年間配当金  |        |        |       |       |
|----------------------|--------|--------|--------|-------|-------|
|                      | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末    | 合計    |
|                      | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭   | 円 銭   |
| 前回予想<br>(2020年8月31日) |        | —      | —      | —     | —     |
| 今回修正予想               |        | 10.00  | —      | —     | —     |
| 当期実績                 |        |        |        |       |       |
| 前期実績<br>(2020年3月期)   | —      | 22.50  | —      | 22.50 | 45.00 |

### (配当予想 修正の理由)

当社グループは、最大より最良を目指す「質重視」の経営方針に基づいて収益力の向上、財務体質の強化を図っておりますが、株主の皆様に対する利益配分につきましては、安定配当の継続をベースとしつつ、業績に裏付けられた弾力的な利益還元を行うことを基本方針としております。

今般、未定としておりました中間配当予想につきまして、当該業績予想の修正および今後の事業見通し等を勘案し、当社の基本方針に則り、配当予想の修正を実施いたします。

なお通期の配当予想につきましては、現在精査中であり、改めてお知らせする予定であります。

以上